



「音の便り」(幅15cm 高さ100cm 奥行50cm)

作者 葉栗 剛

*設置場所 北小学校

*経歴

1982 愛知県立芸術大学彫刻科卒業

1984 愛知県立芸術大学大学院修了

*コメント

前回打ち合わせで北小学校を訪れたとき、生徒たちのほがらかな顔をみていたら自分の小学生時代を思い出しました。また環境的にも自然の中にあり、この「自然」をテーマにしました。

彫刻＝美術品 という概念やモニュメンタルな作品ではなく、学校の中、生徒たちや自然と調和する作品にしたいと思います。

「音の便り」という一連の作品の題名は、音という目に見えない物を彫刻という物体で表現し、人それぞれの記憶の中にある過去・現在・未来を作品を通して感じることができるよう挑戦しているシリーズです。

今回は、男の子、女の子にリコーダーを持たせ吹いているポーズを作ります。

生徒たちがこの作品を見て、まねをしたり、触ったり、笑ったりして、子どもたちの仲間になってくれたらと願います。